



山陽小野田市は誕生 10 周年を迎えます



SANYO ONODA 10th Anniversary

市誕生10周年記念誌

響き合う 人・まち・10年 創造未来へ新呼吸

山陽小野田市 10年のあゆみ

平成 17 年 (2005 年) 3 月 22 日に
山陽小野田市が誕生して 10 年。
年表を見ながら、この 10 年を
振り返ってみましょう。

山陽小野田市長
白井 博文



平成 17 年 3 月 22 日、小野田市、山陽町の 2 つの市町が合併して誕生した山陽小野田市。自然、歴史、文化、産業、人に恵まれたこのまちの魅力は、全国にも誇れるものではないでしょうか。10 年目の節目を迎え、新しい市の誕生からの軌跡を振り返るとともに、将来に向かって市民が一体となり、躍動感あふれるまちづくりに力を入れたいと考えています。

山陽小野田市の「これからの 10 年」、「これからの 50 年」を、ともに築き上げていきましょう。

平成 17 年 / 2005	平成 18 年 / 2006	平成 19 年 / 2007	平成 20 年 / 2008	平成 21 年 / 2009
山陽小野田市誕生 【3 月】	市章デザイン、市の木、市の花決定 【1 月・3 月】	山陽オートレース事業の包括的民間委託スタート 【1 月】	国道 2 号 厚狭埴生バイパス開通【1 月】	山陽新幹線厚狭駅開業 10 周年【3 月】
初代市長に白井博文氏が当選 【4 月】	山口東京理科大学と連携協定締結【2 月】	山陽小野田市民憲章制定 【3 月】	第 1 次総合計画策定 【3 月】	都市計画マスタープラン策定 【3 月】
燃やせるごみの指定袋の本格導入【7 月】	「生活改善・学力向上プロジェクト」スタート 【4 月】	第 1 次総合計画「基本構想」策定 【9 月】	おのだサンパークリニューアルオープン 【5 月】	市内各所で豪雨災害 【7 月】
「対話の日」「まちづくり市民会議」スタート 【7 月】	県立おのだサッカー交流公園オープン 【7 月】	「幼・保・小・中」生活改善・知能向上教育特区認定【11 月】	ファミリーサポートセンター開設【6 月】	AED を市内 55 か所に設置 【10 月】
市議会解散による市議会議員選挙 【10 月】	「国民文化祭・やまぐち 2006」開催 【11 月】	セメント、窯業関連遺産が近代化産業遺産に認定 【11 月】	各小学校と南極昭和基地をつなぐ「南極教室」実施 【6 月】	議会インターネット中継開始 【12 月】



開庁式



県立おのだサッカー交流公園オープン



おのだサンパークリニューアルオープン



疎水 100 選

寝太郎堰



日本の夕陽百選

きららビーチ焼野



日本の夜景 100 選・日本夜景遺産

竜王山



平成 22 年 / 2010

平成 23 年 / 2011

平成 24 年 / 2012

平成 25 年 / 2013

平成 26 年 / 2014

山陽小野田名産品の
認定開始 【4 月】

消費生活センター
設置 【4 月】

FM サンサンきらら
開局 【2 月】

使用済み小型家電
の回収開始 【3 月】

高機能消防指令セン
ター運用開始【3 月】

局地的な集中豪雨に
より厚狭川はん濫
【7 月】

JR 美祢線運転再開
【9 月】

宇部・山陽小野田消
防組合発足 【4 月】

新山陽消防署完成
【3 月】

厚狭地区複合施設の
整備開始 【7 月】

竜王山公園が日本夜
景遺産に認定【8 月】

「おいでませ！山口
国体・山口大会」
開催 【10 月】

厚陽小中学校新校舎
完成 【4 月】

コンビニ収納開始
【4 月】

新市民病院での診療
開始 【10 月】

第 1 回「かがく博覧
会」開催 【9 月】

転入奨励金制度開始
【10 月】

「住吉まつり」復活
【5 月】

市議会議員の定数に
関する賛否を問う住
民投票実施 【4 月】

小野田・楠企業団地
に企業進出【10 月】

「女性の日」創設
【10 月】

自治基本条例制定
【12 月】

「男女共同参画都市」
宣言 【9 月】

「コンパクトなまち
づくりモデル事業」
指定 【7 月】

小野田湾岸道路(有
帆川大橋)開通
【12 月】



JR 美祢線運転再開



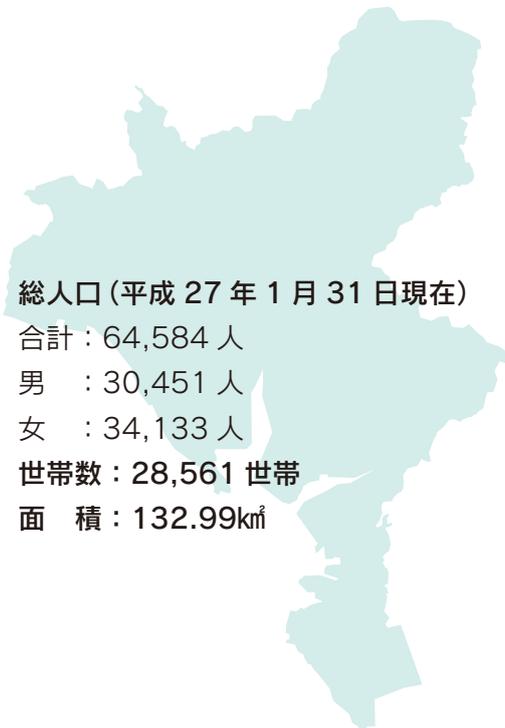
新山陽消防署完成



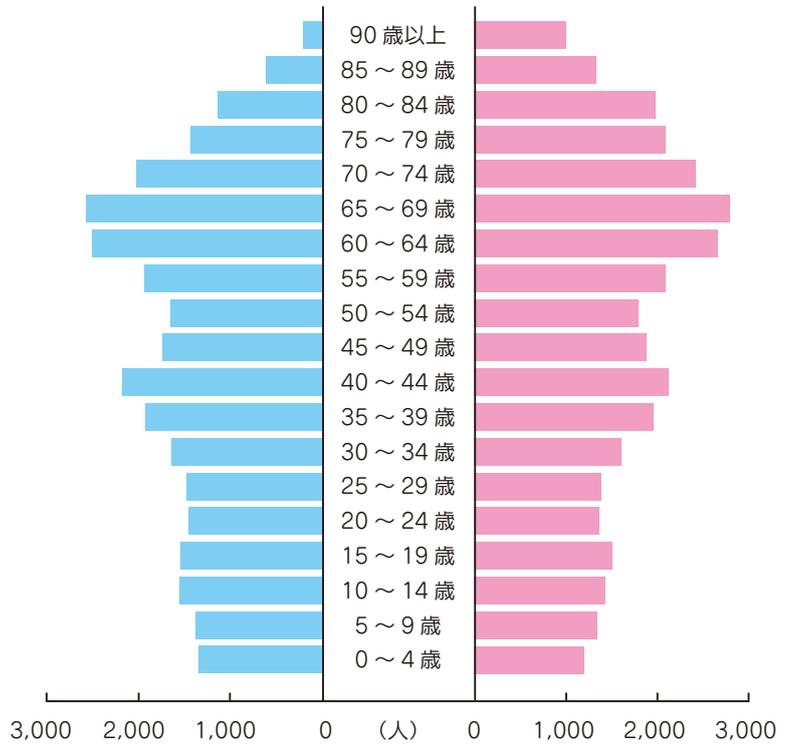
小野田湾岸道路(有帆川大橋)開通

データで見る山陽小野田市

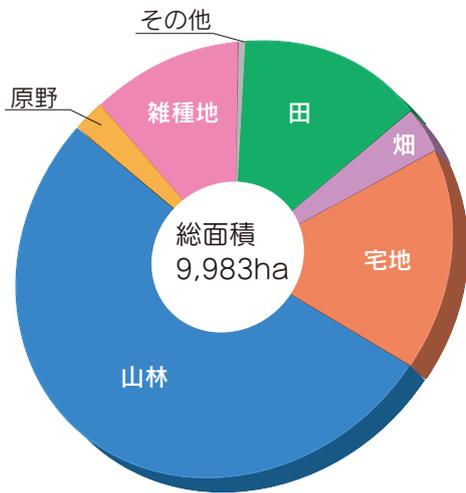
概要



年齢別人口



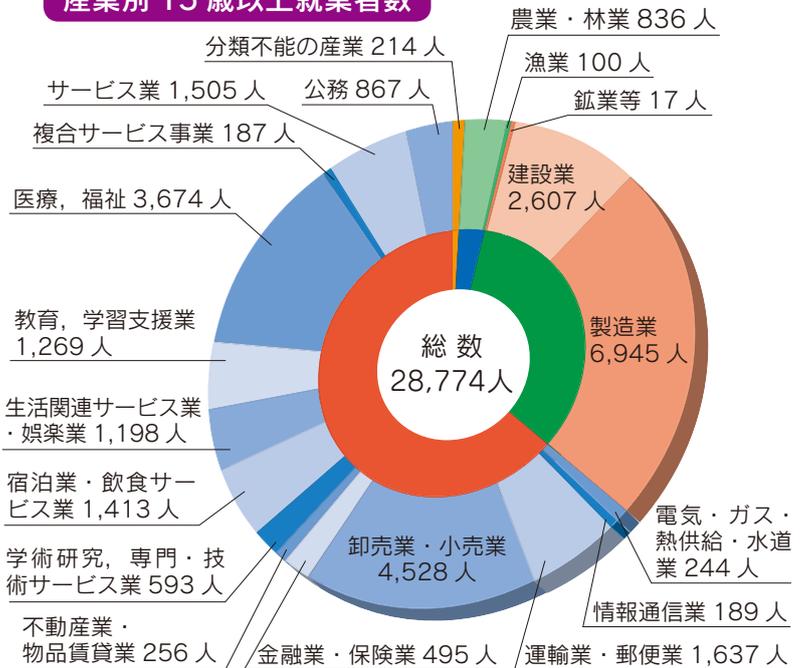
地目別民有地面積



地目	面積	割合
田	1,428ha	14.3%
畑	369ha	3.7%
宅地	1,626ha	16.3%
山林	5,242ha	52.5%
原野	205ha	2.1%
雑種地	1,103ha	11.0%
その他	11ha	0.1%

〈山口県統計年鑑 平成 26 年刊〉

産業別 15 歳以上就業者数



産業	就労者数	割合
第 1 次産業	936 人	3.3%
第 2 次産業	9,569 人	33.3%
第 3 次産業	18,055 人	62.7%
分類不能の産業	214 人	0.7%

〈平成 22 年国勢調査〉

山陽小野田市が目指すまちづくり

人と出会い 支え合い 自然とふれあう 活力ある 住み良さ創造都市

～子どもからお年寄りまで安心して住み続けられる心豊かなまちを目指して～

暮らしの安心・安全を守るまちづくり

子育て環境の整備や高齢者、障がい者が安心して自立できる環境づくりと市民病院を核とした地域医療体制の充実を図ります。また、災害に強いまちづくりや、消防・防災体制、防犯・交通安全対策等の充実した安全な地域づくりを進めます。



市民が主役のまちづくり

市民の自主的な活動を支援し、まちづくりへの参画を図るなど、市民が主役の地域づくりを推進するとともに、人権尊重のまちづくりや、男女共同参画社会の形成を図ります。また、行財政改革により効率的で、健全な行財政基盤づくりを進めます。



うるおいのある快適なまちづくり

快適な生活環境の整備を進めるとともに、自然環境の保全と活用、ごみの減量とリサイクルなど環境への負荷の少ない資源循環型社会の構築を進めます。また、省エネ、エコの取組や率先実行の実践を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。



にぎわいと活力にみちたまちづくり

本市の経済的活力を持続的に成長させていくために、それぞれの産業が競争力を高めるとともに、新しい産業と働く場を創り出すなど、内発的で創造的な産業振興を進めます。また、活気にみちた往来の盛んなまちづくりを進めるために、市街地の形成や広域交通網の整備を推進します。



人が輝く心豊かなまちづくり

自ら学ぶ力や豊かな人間性を育むために、幼児教育や学校教育を充実させ、さらに社会教育の振興や各種教育施設の整備等による教育環境の充実を図ります。また、家庭・学校・地域が一体となった取組や青少年の健全育成、芸術・文化やスポーツの振興を推進します。





山口ふるさと大使 ソルジェンティ (埴生地区出身)

Message

合併してからもう10年！
10歳の誕生日おめでとうございます。そして次の最高の10年への出発ですね。「10周年」数字の「0」のように山陽小野田市のみなさまが輪になり、これからも助け合い、そして支え合っていける町になりますように。
一生懸命、僕たちもこの町のために歌います。

これを機会にゆるキャラをつくってもおもしろいかも。
(20歳代・男性)

山陽小野田市への想いや将来についてお伺いしました。

このまちへの想い

10周年おめでとうございます。旧山陽、旧小野田と比較し合うことなく、生き生きとした山陽小野田市の姿を望みます。
(20歳代・女性)

10周年おめでとうございます。ここ数年あまり良いニュースがなかったかと思えます。もっと親しめ頼れる市政をお願いしたいです。(60歳代・男性)

スポーツや環境、自然など、市民が生きがいを感じられるようになればいいなと思っています。
(40歳代・男性)

子どもが古式行事に参加したことが印象に残っています。いろんな行事がもっと盛り上がるよう、市民も行政も一緒にがんばっていきたいと思います。(30歳代・男性)

ここに住みたい、ここで子育てしたいと思えるようなまちになって欲しい。(50歳代・男性)

まちが活性化して、もっと楽しい
イベントも増えると楽しいですね。
(40 歳代・女性)

正直、さびれたところだなあと感じま
す。若い人がとどまったり、転入して
くるような市にしていきたいと思
います。(50 歳代・女性)

このまちに住んで3年。人
もあたたかく、のどかで住み
やすい。(30 歳代・男性)

これからの10年が、よりよ
くなることを願っています。
(30 歳代・女性)

もう10年ですか、早いですね。市民
の連帯感は感じますが、もっと若い人
の参加が増えればなと感じます。
(50 歳代・女性)

子どもたちが明るくあいさつをし
てくれる。気持ちがいいですね。
(60 歳代・女性)

このまちが好き!!

10歳になりました！
厚陽小学校4年生のみなさん





山陽小野田市市章

山陽小野田市の「山」と「小」の融合で、全体が地球と人の和をかたどり、「心豊かで潤いと活力に満ち、自然と共生した住みよいまち」をめざし、未来への飛躍と安定、市民の一体感を象徴している。



市の木「クロガネモチ」

関東以西の温かい地方に適し、常緑高木で縁起の良い木とされています。庭木として多く植えられていますが、市内の街路樹や公共施設にも植えてあります。



市の花「ツツジ」

日本各地に自生し、種類も多く、広く植栽され観賞されています。江汐公園など市内の公園や道沿いに植えられ、市民のみなさんに親しまれています。

山陽小野田市誕生 10周年記念誌

発行日 平成 27 年 3 月

発行 山陽小野田市

編集 山陽小野田市総務部総務課

〒 756-8601

山口県山陽小野田市日の出一丁目 1 番 1 号

TEL 0836-82-1148 FAX 0836-83-9336

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>